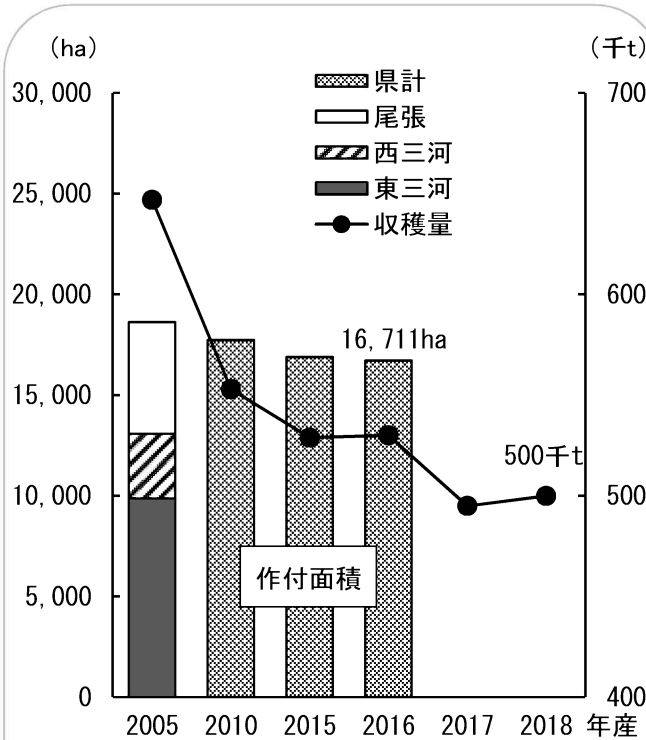


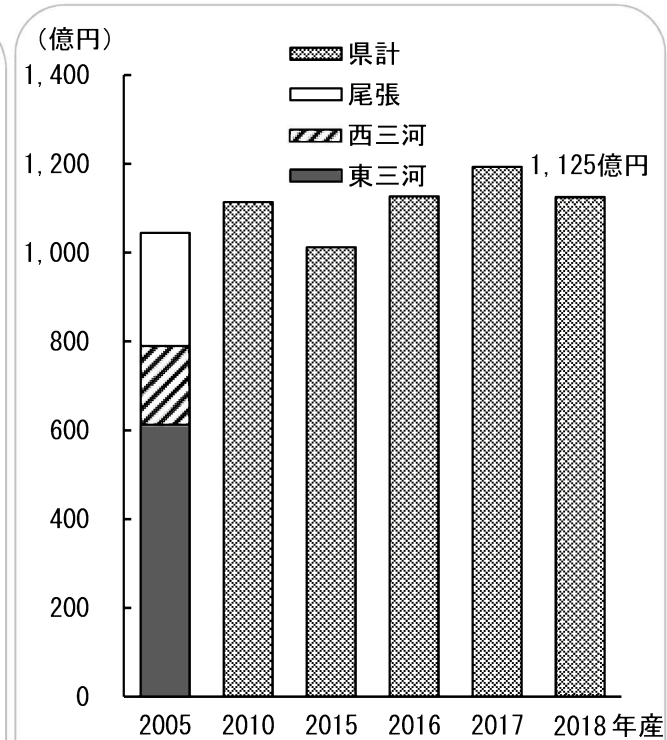
# 野菜

## 《野菜作付面積と収穫量の推移》



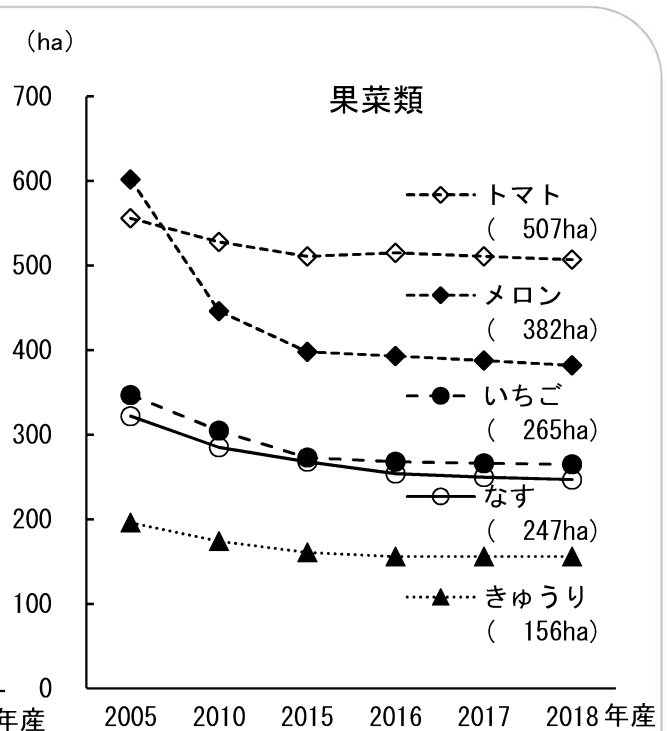
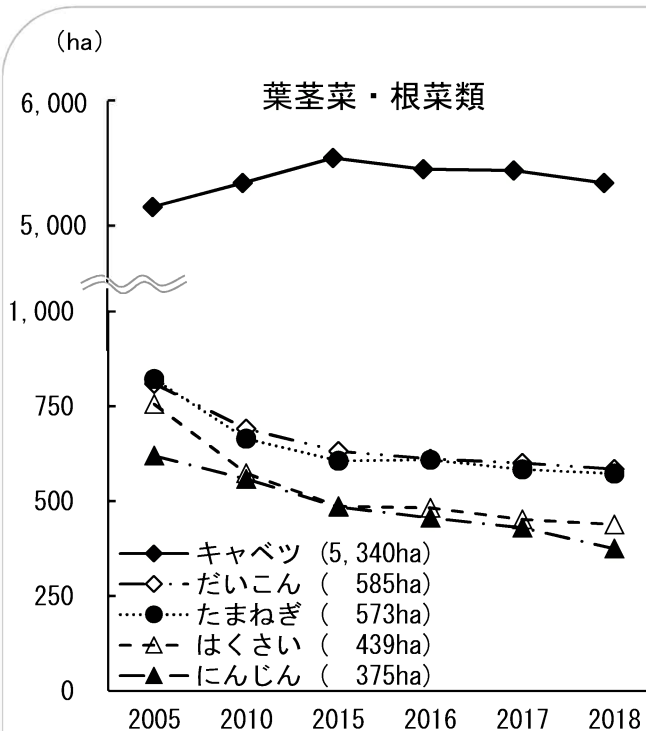
(出典：青果物生産出荷統計調査)  
 (注) かんしょ、ばれいしょを除く。  
 作付面積は微減傾向にある。収穫量は2017年に減少し、その後横ばいである。  
 なお、2007年以降は一部品目を除き市町村別統計が廃止されたため、県全体とした。  
 また、2017年以降、野菜の作付面積は公表されていない。

## 《野菜産出額の推移》



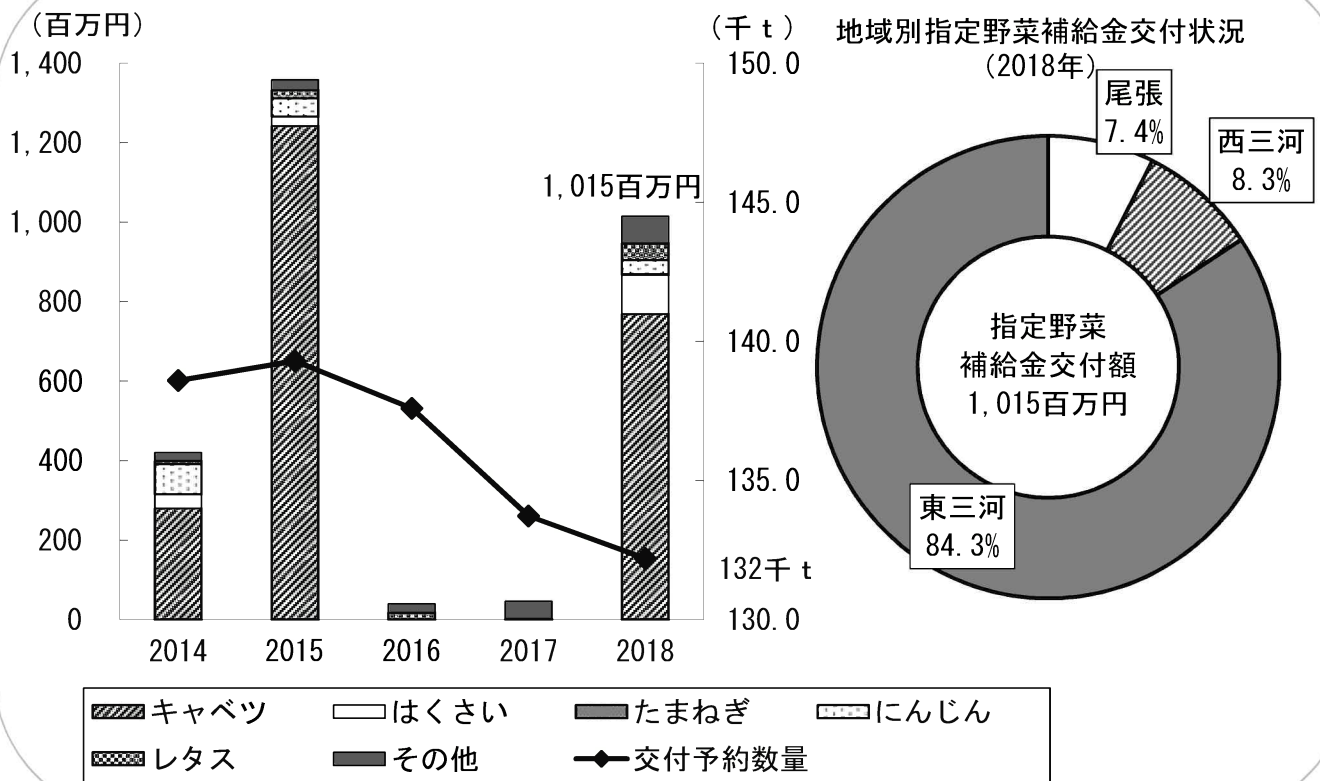
(出典：青果物生産出荷統計調査)  
 (注) かんしょ、ばれいしょを除く。  
 2018年は、キャベツ(-24億円)やトマト(-18億円)の産出額が減少し、野菜産出額は減少した。キャベツやトマトは、出荷量が若干増加したものの、主要出荷時期の単価が前年より低く、産出額の減少につながった。  
 なお、2007年以降は市町村別統計が廃止されたため、県全体とした。

## 《野菜主要種類別作付面積の推移》



(出典：青果物生産出荷統計)  
 トマト、いちご、なす、きゅうりは微減傾向にある。  
 メロンについては、1980年以降、作付面積の減少が続いている。

《 指定野菜価格安定対策事業における直近5ヶ年の  
 交付予約数量、補給金交付額 》



《 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業における  
 直近5ヶ年の主要種類別交付予約数量、補給金交付額 》

